

品質向上の活動発表

QCサークル、大垣で大会

企業内で品質向上や業務改善に取り組むQCサークルが活動事例を発表する「若鮎大会」が、大垣市小野の市情報工房で開かれた。県内の企業や工場から17団体が参加し、試行錯誤や努力の末に生み出した改善事例を伝え合った。

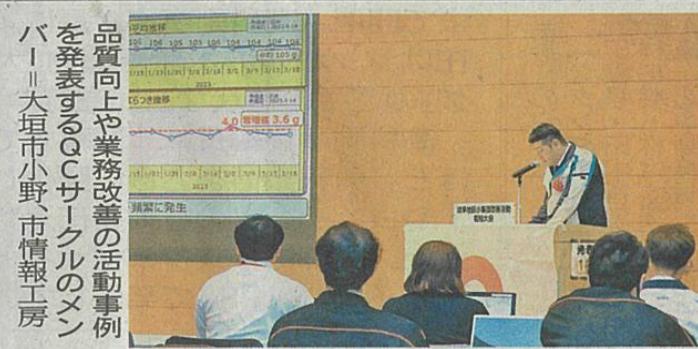
門に7団体が参加。代表者が発表し、テーマを決めてから現状を把握し、目標の設定、要因の検証、対策、効果の確認、標準化などのプロセスを丁寧に語った。

参加者が互いに質問をぶつけたほか、指導役の会場世話人が講評し、「対策だけでなく、電力や二酸化炭素排出量の削減効果も数値化

できると、活動の有意義さが伝わりやすい」となどと助言した。

上位入賞は次の通り。

【製造】▽県知事賞 岐阜車体工業▽金賞 イビデン▽銀賞トヨタ紡織大口岐阜工場
【JHS】▽県知事賞 カヤバ岐阜南工場▽金賞 オーツカ関ヶ原工場▽銀賞 デンソーテ



品質向上や業務改善の活動事例を発表するQCサークルのメンバー――大垣市小野、市情報工房